

# 「新図書館整備基本構想（素案）」を策定しました 市民のみなさまの御意見を募集します

横浜市では、時代・ニーズの変化と、狭隘化等市立図書館が抱える課題を抜本的に解決するため、新図書館の整備を検討しています。

このたび、新図書館のコンセプト、機能、規模、立地場所等の基本的事項をまとめた、「整備基本構想（素案）」を策定しましたので、広く市民のみなさまの御意見を募集します。

## 「新図書館整備基本構想（素案）」の概要

新図書館は、これまでの図書館が備えていた基本的機能を強化するとともに、メディアの多様化や、交流や連携の機会といった時代のニーズを踏まえた取組を進めることで、「新たな価値を生み出すまちの拠点」となることを目指します。

### <整備の方針>

#### 【基本方針】

#### 【目指す姿】 知を拡げ 人をつなぎ 新たな価値を生み出す まちの拠点

##### 基本方針①

図書の閲覧・貸出し等  
基本的な機能の提供

##### 基本方針②

メディアの多様化、創造・発信  
など、知的活動の活発化への対応

##### 基本方針③

様々な人の交流や連携などの  
機会の提供

1 多様な情報を集め、あらゆる人がアクセスできる  
<あつめる・さえる>

2 新しい発見に誰もが出会える  
<ひらく・みつける>

3 生活を豊かにする深い学びを得られる  
<まなぶ・つかめる>

4 様々な人や団体がつながる  
<つどう・つなげる>

5 横浜の未来をつくる活動が生まれる  
<ためす・うみだす>

### <施設規模>

各機能を発揮し、取組を実践していくため、現段階における施設規模を約 20,000 m<sup>2</sup>と想定。

#### ●施設整備の方針

##### 1 読書環境の充実

・蔵書不足の解消に向け、約 100 万冊を収蔵  
・閲覧席等の「座席」を約 1,000 席確保

##### 2 体験、交流、創造、発信等新しい機能の整備

・1,000 人程度が滞在・活動できる空間を確保

##### 3 市立図書館ネットワーク支援機能の確保

・書庫、物流拠点等を整備

| エリア               | 規模の目安                   |
|-------------------|-------------------------|
| 図書・閲覧等の基本的機能の提供   | 約 6,000 m <sup>2</sup>  |
| 体験、交流等新しい機能の提供    | 約 5,000 m <sup>2</sup>  |
| 新図書館利用者へのサービスを支える | 約 5,000 m <sup>2</sup>  |
| 市立図書館ネットワークを支える   | 約 2,000 m <sup>2</sup>  |
| 事務管理関連            | 約 2,000 m <sup>2</sup>  |
| 合計                | 約 20,000 m <sup>2</sup> |

裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## <立地>

利用者のアクセス性、物流拠点としての適性、  
全市的なまちづくり・市域バランスの視点から検討し、  
整備予定地を決定。当該地区のまちづくりと連携して  
推進します。

|      |   |
|------|---|
| 所在   | 港北区新横浜二丁目1番5                              |
| 周辺環境 | 新横浜駅から徒歩1分 (JR・市営地下鉄・<br>東急・相鉄)、北口駅前広場に隣接 |
| 所有者  | 横浜市                                       |



## 「新図書館整備基本構想」(素案)の閲覧方法・配布場所

基本構想本編冊子と概要版は、ウェブページでご覧いただけます。

また、市民情報センター（横浜市庁舎3階）、各区広報相談係、横浜市立図書館で閲覧が可能です。

### ■横浜市教育委員会事務局教育政策推進課ウェブページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/libvision/basicconcept.html>



## 市民意見募集の概要

「新図書館整備基本構想」素案への御意見・御提案を募集します。頂いた御意見等を踏まえて、  
「新図書館整備基本構想」原案を策定いたします。

### ■市民意見募集の期間

令和7年12月17日（水）～令和8年1月19日（月）

### ■ご意見の提出方法

電子申請システム、電子メール、郵送またはFAXでご意見をお寄せください。

### ■申請フォーム、送付先

<電子申請システムからのご提出>

電子申請フォーム <https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/39516fec-e0e1-4428-ae2e-90fbf7758c44/start>



<電子メール、郵送、FAXでのご提出>

郵送：〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 横浜市教育委員会事務局教育政策推進課あて

電子メール：[ky-libvision@city.yokohama.lg.jp](mailto:ky-libvision@city.yokohama.lg.jp) FAX：045-663-3118

## 今後のスケジュール

令和7年12月～令和8年1月 市民意見募集

令和8年3月 新図書館整備基本構想原案の策定→基本構想確定

### お問合せ先

教育委員会事務局教育政策推進課担当課長 吉原 綾子 Tel 045-671-3271



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 空間計画

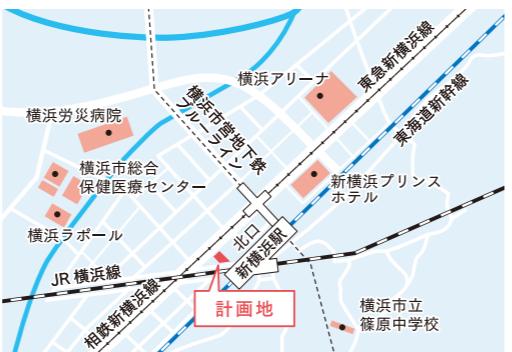
- 読書環境の充実 … 約100万冊の蔵書を収蔵。閲覧席等の「座席」を約1,000席確保。
- 体験、交流、創造、発信等新しい機能の整備 … 1,000人程度が滞在・活動できる空間を確保。
- 市立図書館ネットワーク支援機能の確保 … 書庫、物流拠点等を整備。

| エリア                       | 整備する空間・諸室（例）  | 想定規模                    |
|---------------------------|---|-------------------------|
| 図書・閲覧等の基本的機能を提供するエリア      | 図書・閲覧関連スペース<br>例 開架図書（40万冊程度を想定）、閲覧席（約800席）等  | 6,000m <sup>2</sup> 程度  |
| 体験、交流、創造、発信等新しい機能を提供するエリア | 多様な滞在スペース<br>例 オープンなラウンジ、静寂な部屋等（約200席）<br>交流・共創スペース<br>例 多目的ホール、ギャラリー等<br>創造・体験・活動スペース<br>例 ものづくりができる空間、グループ活動ができる空間等<br>子ども・ティーンズ関連スペース<br>例 遊び空間、自由な活動ができる空間等 | 5,000m <sup>2</sup> 程度  |
| 新図書館利用者へのサービスを支えるエリア      | 共用・事務管理スペース<br>例 廊下・階段・トイレ等   | 5,000m <sup>2</sup> 程度  |
| 市立図書館ネットワークを支えるエリア        | 市立図書館ネットワーク支援関連スペース<br>例 物流拠点、閉架書架（60万冊程度を想定）等  | 2,000m <sup>2</sup> 程度  |
| 事務管理関連エリア                 | 共用・事務管理スペース<br>例 事務室、建物管理関連諸室等  | 2,000m <sup>2</sup> 程度  |
| 合計                        |   | 20,000m <sup>2</sup> 程度 |

## 立地

利用者のアクセス性、物流拠点としての適性、全市的なまちづくり・市域バランスの視点から検討し、整備予定地を決定。

|      |   |
|------|---|
| 所在   | 港北区新横浜二丁目1番5                                |
| 面積   | 2,796.29m <sup>2</sup>                      |
| 周辺環境 | ● 新横浜駅から徒歩1分（JR・市営地下鉄・東急・相鉄）<br>● 北口駅前広場に隣接 |
| 所有者  | 横浜市   |



## 横浜市新図書館整備基本構想（素案）＜概要版＞（令和7年12月）

横浜市教育委員会事務局 教育政策推進課  
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

電話 045-671-3243 FAX 045-663-3118

横浜市新図書館整備基本構想（素案）  
の全編は横浜市ホームページで  
ご覧いただけます ►►

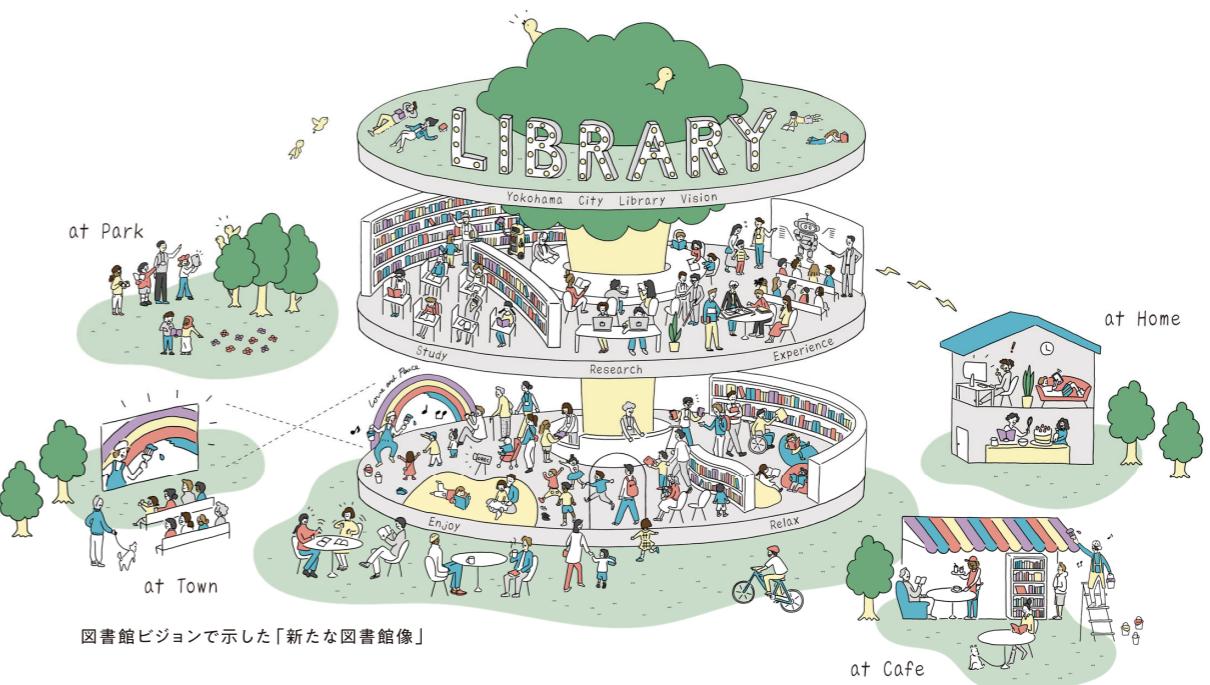


時代・ニーズの変化と、狭隘化等市立図書館が抱える課題を抜本的に解決するため、新図書館を整備します。

# 横浜市新図書館整備 基本構想

（素案）

概要版



## 「子どもから大人まで、みんなが主役になれる場」

新図書館は、閲覧・貸出し等、これまでの図書館が備えていた基本的機能を強化するとともに、メディアの多様化や交流や連携の機会といった時代のニーズを踏まえた取組を進めることで、

「新たな価値を生み出すまちの拠点」となることを目指します。

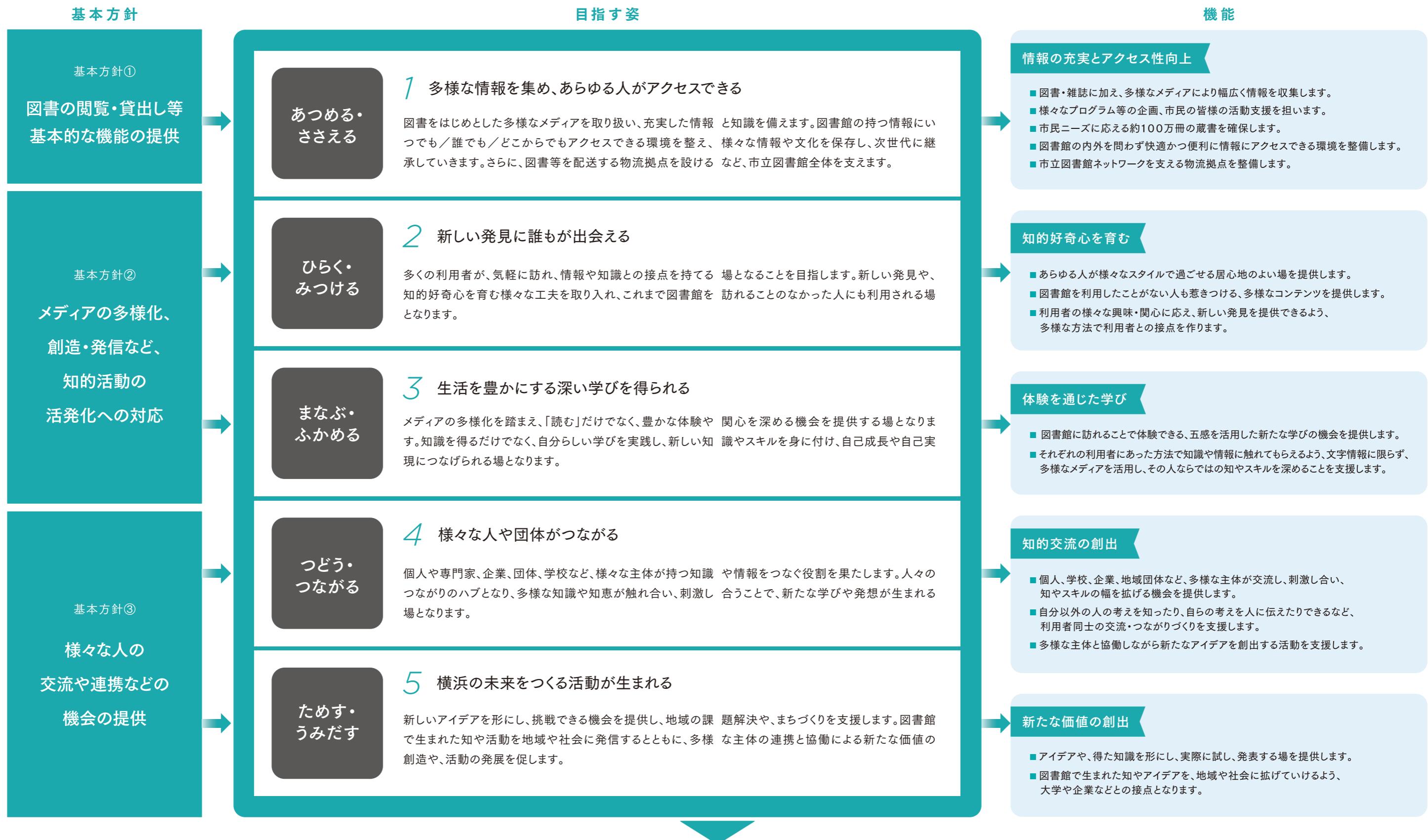
## 整備のプロセス

これからの図書館の「目指す姿」や  
「取組の方向性」を示す。

当面10年程度の間の市立図書館全体の再整備等の基本的な考え方

- 地域図書館の老朽化対策
- まちづくりと連携した再整備
- 居心地向上を目指したリノベーション
- 図書取次拠点の増設
- デジタル技術の積極導入
- 新図書館の整備





知を拡げ 人をつなぎ 新たな価値を生み出す まちの拠点